



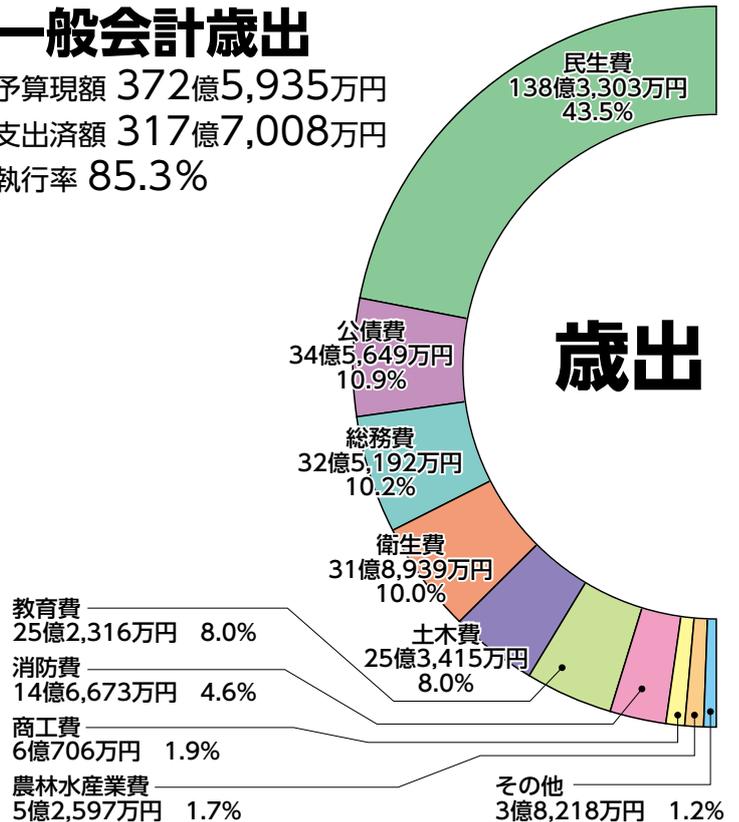
一般会計の最終予算額は当初予算より53億6,535万円増の、372億5,935万円（令和4年度からの繰越予算6億2,276万円含む）となり、令和4年度と比べ15億9,085万円の増となりました。執行状況は、歳入が321億4,908万円（現計予算に対する執行率86.3%、以下同）、歳出が317億7,008万円（85.3%）となっています。

特別会計の最終予算額は当初予算より5億4,223万円増の、209億7,846万円となり、令和4年度と比べ、446万円の増となりました。執行状況は、歳入が200億8,119万円（95.7%）、歳出が183億9,597万円（87.7%）となっています。

- 民生費**
社会福祉・児童福祉などの経費
- 公債費**
借入金の返済金
- 総務費**
市役所の全般的な経費
- 衛生費**
保健福祉・ごみ処理などの経費
- 土木費**
道路・公園・橋・河川の整備などの経費
- 教育費**
小中学校、幼稚園整備などの経費
- 消防費**
消防や救急活動などへの負担金
- 商工費**
商工業や観光の振興などの経費
- 農林水産業費**
農業・畜産業・林業などの経費
- その他の歳出**
議会等の経費、大雨等による災害復旧事業

一般会計歳出

予算現額 372億5,935万円
支出済額 317億7,008万円
執行率 85.3%



公営企業会計 下水道事業

区分	予算額	収入および支出済額	比率
収益的収入	15億1,573万円	9億6,257万円	63.5%
収益的支出	15億8,724万円	4億107万円	25.3%
資本的収入	9億5,200万円	8億1,057万円	85.1%
資本的支出	15億7,020万円	8億9,247万円	56.8%

- 公営企業会計**
使用料金の収入などの収益により維持される「独立採算」を原則とする会計
- 公営企業会計の会計方式**
収入支出すべての資産の増減を、発生した時点で記帳する複式簿記を採用
- 収益的収支**
下水道使用料や施設管理等の経営活動に関する収入、支出
- 資本的収支**
経営活動に必要な施設の整備や機器の調達など資産の形成に係る収入、支出

市債(市で借りているお金)の現在高

区分	金額
一般会計	344億9,800万円
防災・施設整備など	4億479万円
第三セクター等改革推進債	75億4,711万円
福祉施設整備など	2億2,681万円
水道事業への出資金など	2億3,487万円
農業基盤整備など	5億5,404万円
商工業の振興	4億652万円
道路整備など	64億2,183万円
教育施設の整備など	37億6,448万円
臨時財政対策債	146億3,065万円
その他	3億690万円
特別会計	16億235万円
下水道事業債(農業集落排水事業)	16億235万円
駐車場整備事業債	0円
公営企業会計	47億8,175万円
下水道事業債(公共下水道事業)	47億8,175万円
合計	408億8,210万円